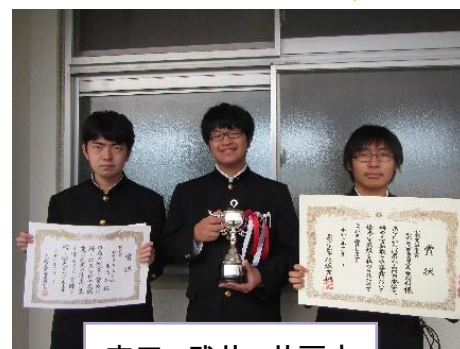


◆学生科学賞県審査 スズメ研究で知事賞！



第64回日本学生科学賞の県審査で、日高高校生物部のスズメ調査班（3年武井恒興さん、2年井戸本悠暉さん、2年宇田圭佑さん）が研究した「電柱はスズメの減少を止めているか？～スズメの営巣と腕金の関係性に迫る～」が最高賞の県知事賞を受賞しました。この研究で、3人は調査・実験結果から考察を行い「腕金はスズメの営巣場所として有効で、家屋の近代化による減少傾向を補う効果を持っており、スズメの繁殖と個体数の変動に大きく関係していると考えられる。」と結論づけました。引き続き、今後の研究にも期待しています。



宇田・武井・井戸本

◆産業別ガイダンス開催

12月17日（木）午後、日高振興局主催の2年生対象「産業別ガイダンス」が行われました。県内8社（黎明会北出病院、紀陽銀行、サイバーリンクス、JR西日本、スミロン、ライオンケミカル、同仁会、白浜館、和歌山県庁）の方から、事業内容や働き方、やりがい等についてお話を伺い、生徒からの質問にも丁寧にお答えいただきました。生徒にとって、将来の進路を考える上で貴重な機会となりました。



◆共通テストに向けてラストスパート！

1月5日（火）、6日（水）の両日、3年生が大学入学共通テスト直前演習を行いました。両日も共通テストと同じ日程で実施し、生徒達は各教科での時間配分や休憩時間の過ごし方などを確認しながら、10日後に迫った本番にむけて、真剣に取り組みました。みんな、ベストを尽くして頑張れ。



◆国税庁主催「税に関する高校生の作文」表彰

12月10日（木）、本校校長室で、「税に関する高校生の作文」の表彰式が行われました。本校からは、出口健太さん（和歌山県知事賞）、堀口佳音さん（御坊税務署長賞）、和田勇人さん（御坊税務署長賞）、大谷悠太さん（和歌山県租税教育推進連絡協議会賞）、佐藤綾さん（日高地方租税教育推進協議会賞）の5名が受賞しました。受賞者はいずれも1年生で、税金と自分との生活について、新型コロナに対する財政政策など、将来、納税者として社会を支えていく若者としての頼もしい意見が述べられていました。



大谷・佐藤
出口・堀口・和田